

各 位

2021年2月17日

株式会社 山と溪谷社

<https://www.yamakei.co.jp/>

動物行動学から見ると、人間はこんなにもおかしい生き物だ！ 世界の見方が変わる生物学講義

インプレスグループで山岳・自然分野のメディア事業を手がける株式会社山と溪谷社（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：二宮宏文）は、ヤマケイ文庫『人間は、いちばん変な動物である』（日高敏隆／著）を刊行いたしました。



「日高先生の最後の講義。動物行動学から導かれる「生きる意味」とは何か」
ベストセラー『絶滅の人類史』（NHK 新書）、『若い読者に贈る美しい生物学講義』（ダイヤモンド社）著者、更科功氏（古生物学者）推薦！！

人間とは、いったいどういう生き物なのか？








動物行動学の泰斗である著者が、生物としての「人間」を、容姿・言語・社会などの話題をさまざまに展開しながら、わかりやすい言葉で語ります。

ドーキンスの利己的な遺伝子、ダーウィンの進化論、チョムスキーの生成文法、ヴァー・ヴェーレンの赤の女王説など、生物学の基本的な理論も、本書を読めばユーモアを交えた解説で楽しく理解できます。著者が京都精華大学で行った最晩年の講義であり、今を生きる「人間」必読の一冊です。

「この現代、日本も含めて世界中でいろいろなことが起こっています。よく考えてみると大昔から人間は戦争をしていて、いつになっても止まらない。

でも、戦争というのをやる動物は、ほかにはいないんですね。それはなぜなのか。どうしたらいいの
かっていうことを、ちゃんと考えなくちゃいけないだろうと。
そのためには、生物学の一端として、人間というのはどういう動物なんだということを、ちょっと考
えてみる必要があるだろうというので、この講義をすることにしたわけです。」（本文より）

2010年10月に発刊された『ぼくの生物学講義』（昭和堂）を改題・再編集のうえ文庫化。

第1講 ◇ 動物はみんなへん、人間はいちばんへん	9	
第2講 ◇ 体毛の不思議	29	
第3講 ◇ 器官としてのおっぱい？	49	
第4講 ◇ 言語なくして人間はありえない？	71	
第5講 ◇ ウグイスは「カー」と鳴くか？ —— 遺伝プログラムと学習	91	
第6講 ◇ 遺伝子はエゴイスト？	111	
第7講 ◇ 社会とは何か？	131	

第8講 ◇ 種族はなぜ保たれるか？	151	
第9講 ◇ 「結婚」とは何か？	171	
第10講 ◇ 人間は集団好き？	189	
第11講 ◇ なぜオスとメスがいるのか？	211	
第12講 ◇ イメージネーションから論理が生まれる	231	
第13講 ◇ イリュージョンで世界を見る	251	
あとがき	272	

【著者略歴】

日高 敏隆(ひだか・としか)／動物行動学者。1930年東京生まれ。東京大学理学部動物学科卒業。理学博士。東京農工大学教授、京都大学教授、滋賀県立大学初代学長、総合地球環境学研究所初代所長、京都精華大学客員教授を歴任。2000年に南方熊楠賞受賞、2008年に瑞宝重光章受章。2009年11月没。

主な著書に『チョウはなぜ飛ぶか』『春の数えかた』『人間はどういう動物か』『世界を、こんなふうに見てごらん』など、主な訳書にコンラート・ローレンツの『ソロモンの指輪』、リチャード・ドーキンスの『利己的な遺伝子』（共訳）などがある。

広く深い教養をバックボーンに、誰にでもわかる平易な言葉で、動物行動学および生物学の魅力を長く伝えてきた功績は大きい。

【書誌データ】

書名：ヤマケイ文庫 人間は、いちばん変な動物である

著者：日高敏隆

発売日：2022年2月17日

定価：1,045円(本体950円+税10%)

判型：文庫判並製

<https://www.yamakei.co.jp/products/2821049390.html>

【山と溪谷社】 <https://www.yamakei.co.jp/>

1930年創業。月刊誌『山と溪谷』を中心に、国内外で山岳・自然科学・アウトドア等の分野で出版活動を展開。さらに、自然、環境、ライフスタイル、健康の分野で多くの出版物を展開しています。

【インプレスグループ】 <https://www.impressholdings.com/>

株式会社インプレスホールディングス（本社：東京都千代田区、代表取締役：松本大輔、証券コード：東証1部9479）を持株会社とするメディアグループ。「IT」「音楽」「デザイン」「山岳・自然」「航空・鉄道」「モバイルサービス」「学術・理工学」を主要テーマに専門性の高いメディア&サービスおよびソリューション事業を展開しています。さらに、コンテンツビジネスのプラットフォーム開発・運営も手がけています。

以上

【本件に関するお問合せ先】

株式会社山と溪谷社 担当：綿

〒101-0051 東京都千代田区神田神保町1-105 神保町三井ビルディング

TEL03-6744-1900 E-mail: info@yamakei.co.jp

<https://www.yamakei.co.jp/>